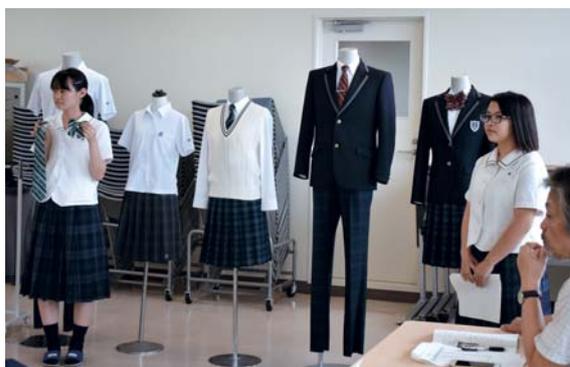


## 「松浦」がもつと好きになる。

松高の新制服プロジェクトの中で生まれた「松浦ターン」に込められた想いを知り、まち全体で共有しましょう。学校から、地域から、どんどん広がってみんなが愛着を持つことで、「松浦」がもつと好きになります。



▲「制服検討委員会」の様子

松高では、生徒の自主性や主体性を尊重しており、今回の新制服プロジェクトも生徒が主体となって取り組みました。

生徒実行委員会が、企画、検討、業者との連絡調整まで行い、自分たちは決して着ることのない制服を、後輩たちのために完成させました。生徒実行委員会は、生徒の意見を反映するため、文化部芸術祭の中で、ファッ

ションショーを開催し、9タイプの制服で人気投票を行いました。台本書きやモデル集め、ウォーキングの稽古など、ショーの準備も自分たちが主導し、当日は、生徒実行委員会の選んだ制服に多くの票が集まりました。生徒が着たいと思える制服づくりには、生徒自身の感性が必要不可欠ということを証明する形になりました。

## こだわりポイントの一部を紹介します！

**ポイント①** AKBグループのステージ衣装制作などを手がける「オサレカンパニー」が立ち上げた学校制服ブランド「O.C.S.D」がサポート！ホームページ (<https://www.ocsd.jp>) では、AKBグループのメンバーがモデルとなって松高の新制服も紹介されています。

### ポイント③ 統一感のあるデザイン

冬服の襟元の太いラインは、松高のこだわり。夏服もそのイメージを共有するデザインになっています。



### ポイント② 従前の制服から松高らしさを継承

エンブレムとボタンには、従前の制服で使用していた「m」のロゴを継承。オプションの充実ぶりも健在です。

ボタン 拡大図▶



### ポイント④ 男女ともこだわりのチェック柄が採用されています。

**ポイント⑤** スラックスには「made in matsuura」（メイドイン松浦）のタグ付き。地元松浦の縫製工場「エminentスラックス」製造の証です。





▲ファッションショーの様子  
(写真提供：松高)

さらに、生徒実行委員会は、着たいと思える制服の実現のため、保護者や職員、関係者で構成された新制服の決定機関である制服検討委員会では、何度もプレゼンテーションを行いました。生徒たちは、「なぜこれを選んだのか」を説得力を持って伝え、その熱意と説明力に制服検討委員会の多くの委員が共感しました。

こういった内外の協議の場を積み重ね、さまざまな意見も参考に、ほぼ生徒の原案通りの制服に仕上げることができました。今回のプロジェクトを通して、メンバーたちは、「大きな達成感



▲オープンスクールでのお披露目の様子  
(写真提供：松高)

を味わうことができ、とても貴重な体験になった。後輩たちには新制服を大事に着て欲しい」と話してくれました。

新入生にも新制服は好評です。先輩の想いが詰まった制服を後輩が愛着を持って着てくれることで、次の代に受け継がれていきます。

**地域での「松浦タータン」の活用**  
新制服プロジェクトの中で、このチェック柄を地域で共有、活用してはどうか、との意見が挙がりました。今後の活用方法を検討するため、アイデアを募集し、具体化に向け協議を重ねていきます。



8月2日(木) オープンスクールが開催されます！  
こだわりのチェック柄、ぜひ実物を確認してみてください。

**世界にひとつだけのチェック柄の活用アイデアを募集します！**

【問合せ先】政策企画課企画統計係 内線☎315,316

市では、このこだわりのチェック柄を、松浦市の魅力発信ツールとして地域で共有・利用し、活用したいと考えています。

すでに右の写真のようなクリアファイルが学校で製作されています。

今回、名刺やポスター、パンフレットなど、布地以外でも幅広く活用アイデアを募集しますので、皆様のご意見をお聞かせください。

**応募方法**

チェック柄活用アイデア、住所、氏名、電話番号 を記載のうえ、  
(郵送の場合) 〒859-4598 松浦市志佐町里免 365 番地

松浦市役所 政策企画課 企画統計係 または

(メールの場合) [seisaku@city.matsuura.lg.jp](mailto:seisaku@city.matsuura.lg.jp) まで応募してください。

※応募書式、枚数は自由です。活用アイデアは、文書やイラスト、写真など自由に提案の特徴やアピールしたいことを記入してください。



**Matsuura Tartan**